

柏崎刈羽原子力発電所1号機 主変圧器エリアの排水ポンプにおける 端子台およびケーブルの火災について

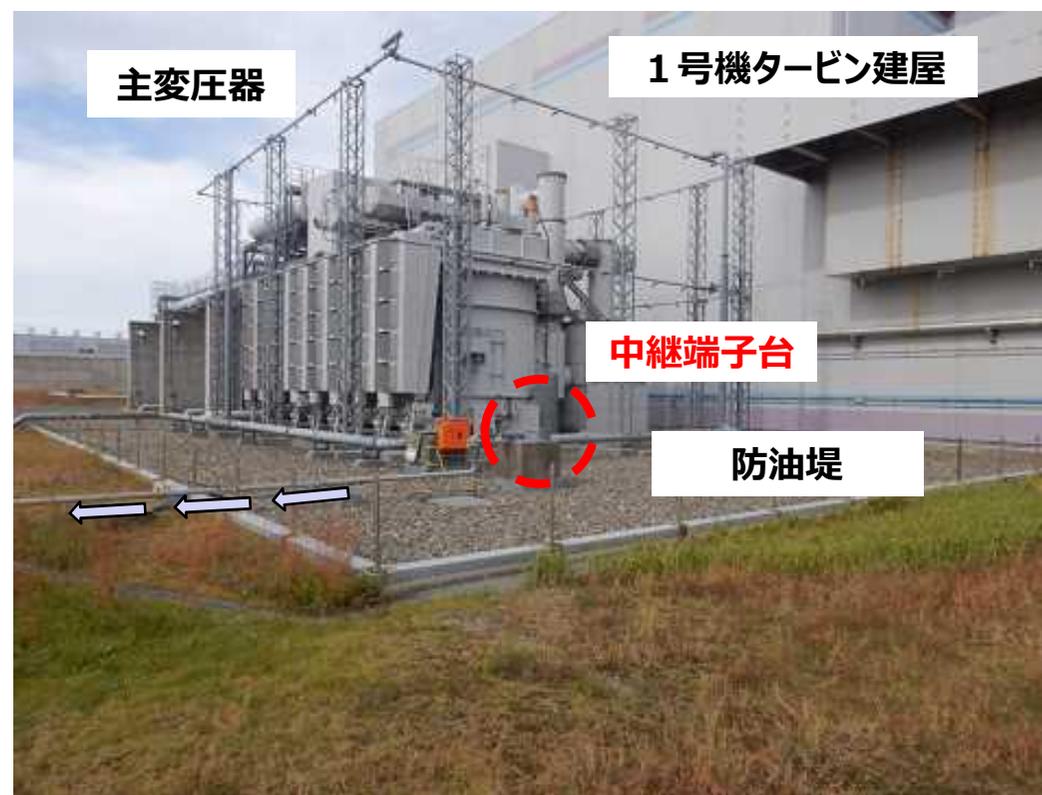
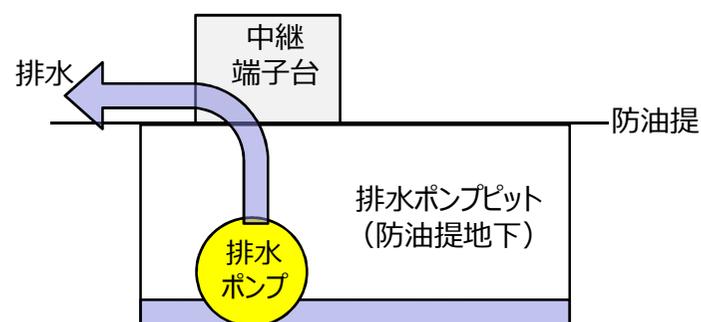
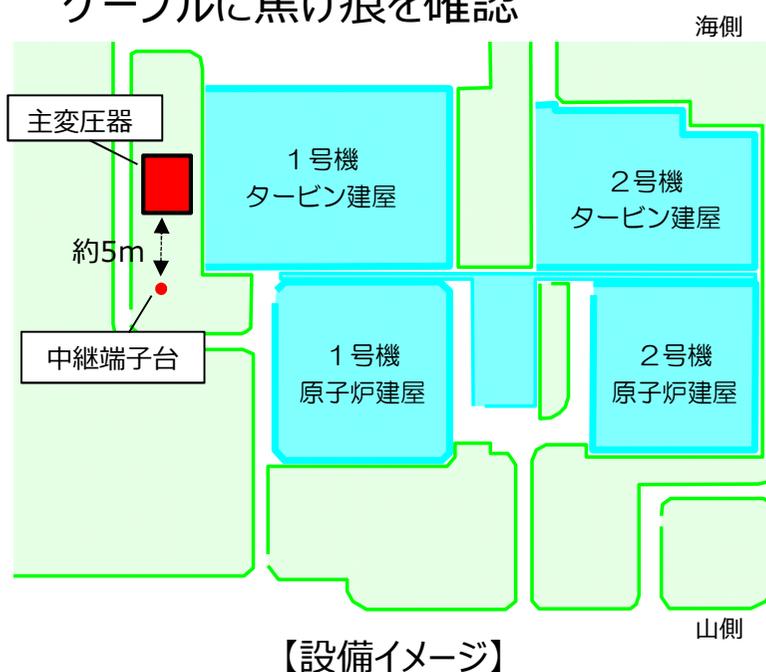
2021年10月28日

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

TEPCO

1. 火災があった設備の概要

- 1号機主変圧器エリアには、変圧器内部の絶縁用の油漏えいに備えた防油堤を設置
また、防油堤の地下には、防油堤に流れた雨水をためる排水ポンプピットを設置
- そのピットから排水するためのポンプに電源を供給する中継端子台と、そこに接続されている電気ケーブルに焦げ痕を確認



2. 現場状況

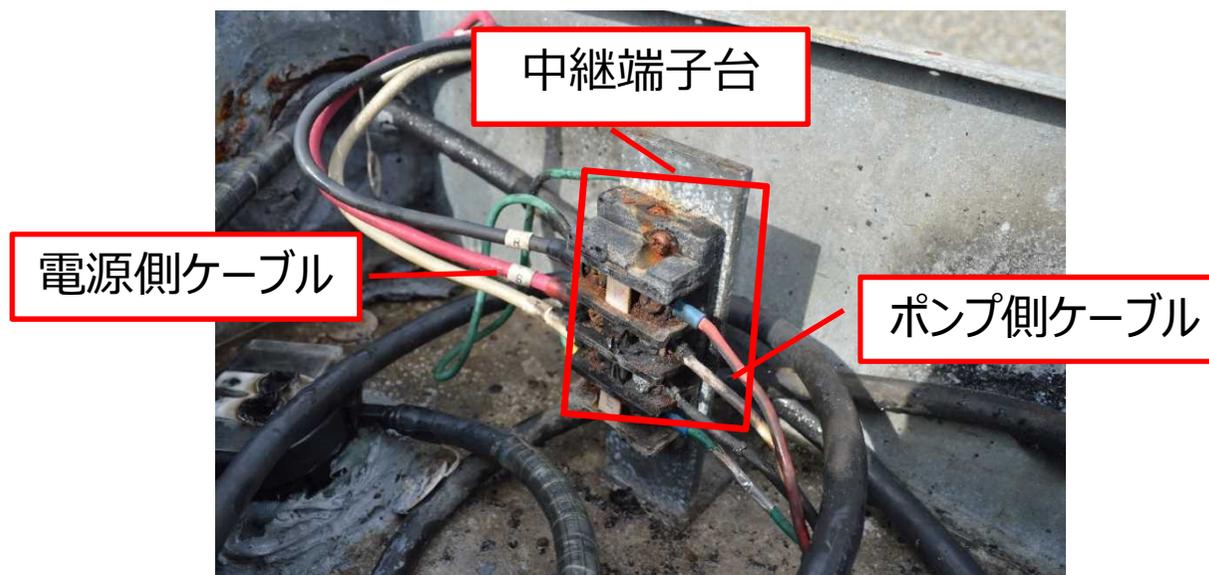
<中継端子箱>



※上蓋を開けた状態



<中継端子箱の中の様子>



中継端子台およびポンプ側ケーブルに焦げ痕を確認

3. 火災(焦げ痕の発見)の概要

発見日 : 2021年10月25日(月)

発生場所 : 1号機 屋外 主変圧器エリア(非管理区域)

発生状況 : 10月24日

- 15時31分、1号機主変圧器エリアにおいて、排水ポンプの異常を知らせる警報が発生し、ポンプが自動停止。
- 現場にて、電源盤を確認し電源に異常が無いこと、当該排水ポンプ周辺を確認し発煙や異臭などが無いことを確認。翌日に詳細確認を行うこととし、発生初日の対応を終了。

10月25日

- 13時30分、排水ポンプピット内の確認、ポンプの外観点検、絶縁抵抗測定に着手。
- 16時43分、排水ポンプの中継端子台を確認したところ端子台およびケーブルに焦げ痕を確認(異臭・発煙なし)
- 18時20分から柏崎市消防本部が現地を確認し、18時48分に火災を判断。

推定原因 : 何らかの原因で短絡(ショート)が発生し、焼損したと推定。

- 対応内容 :
- 応急対応として、10月26日に当該の排水ポンプ近傍に仮設排水ポンプの設置完了。
 - 他の変圧器用に設置してある屋外の排水ポンプの中継端子箱(11箇所)については、10月26日に焦げ痕や異臭などの異常が無いことを確認。
 - 今回、焦げ痕が確認された端子台については、10月27日に取外し完了。
今後、詳細な原因調査を実施。